



丸ごとと商店街アート展

加計本通り 神社に染め物 / 元 医院に立体造形…

安芸太田町加計の加計本通り商店街と周辺で9月2日、アート展が始まる。プロの作家から高校生まで20個人・団体が店頭や空き店舗、神社など計16カ所に作品を展示する。10月1日まで。期間中の土日祝日にはイベントもある。

(山田太一)

2日開幕 交流スペースも作品

立体造形、絵画、染 家水野峰夫さん(72) 織など大小の作品を は、白く塗ったサザン 全長約800坪の商店 力の木2本(高さ約1 街や周辺に置く。米国 ・3坪と約1・0坪) 在住の現代アート作 を組み合わせた作品

を、長尾神社に展示。 おみくじを結んでもら う。

住民たちがバス待合 所だった建物の内部を 青く塗り、青い家とい う意味のハワイ語「H ALE POLU(ハ レ ポルー)」と名付 けた交流スペースも作 品として披露する。

29日は、いずれも同 町出身で、出品する広 島市立立太学院2年梅 田綾香さん(24)と同大 4年鎌田広樹さん(22) が商店街を訪問。梅田 さんは、ろうけつ染め の4点を長尾神社の拝 殿に展示。鎌田さんは、



展示した作品の前で話す梅田さん(左)、水野美奈子さん(中)、鎌田さん(右)。



元医院の窓辺に銅で作った架空の生き物の骨格作品などを飾った。鎌田さんは「生まれ育った加計に展示できてうれしい。作品を見て、空想の世界を膨らませてもらえたら」と話していた。

期間中の土日祝日の午前10時〜午後5時半、映像作品などの上映がある。また、スマートフォンやデジタルカメラで作品を写し、近くの現代アートギャラリー「mm project」に持ち寄ると、撮影数に応じて景品がもらえる。

アート展は、水野さんの妻で同ギャラリーオーナーの水野美奈子さん(57)が知人に呼びかけて企画。県内で開催中のさとや未来博の「ユコロザシ応援プロジェクト」にも採択されている。水野美奈子さんは「帯に潜む作品を探しながら、商店街を巡ってほしい」と話す。同ギャラリー ☎0826(22)6777。